

検索初心者・技術者向け

検索初心者・技術者向け  
2016年度 特許調査セミナー

大阪開催

## J P - N E T の実践的活用法

日常的に遭遇するこんなテーマはこうして検索する。  
検索のキー発見のアプローチ、基本的な機能とこんな使い方はいかが？B  
03PC  
実習

入門 ← レベル → 上級

JP-NET を導入し、基本的な機能はなんとなく分かるが、実際にどのようにコマンドを使えばよいか分からない。うまい使い方がありそうだが……。といった悩みをお持ちの方はおられますか？

JP-NET の多くの機能を実務面で使いこなして頂きたいとの気持ちから生まれたセミナーです。研究者のニーズによる研究者の目線から、JP-NET とそのオプション機能について、便利で有効な活用法を、実例を基に調査のステップを追ってご紹介し、実際に体験して頂きます。



講師：井手 功人

日本パテントデータサービス(株)

知財研修部課長

場所：当社大阪営業所セミナー室

大阪市西区靱本町1-7-18

ビーイングビル2F

TEL:06(6448)7401 FAX:06(6459)4588

時間：1日間コース（午前10:00～午後4:00）

受講料：7,000円（税別）

定員：20名（先着順申し込み）

日程：6月24日（金）

【申込方法】FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX:03(5512)7810 メール:chizai-semi@jpds.co.jp  
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「JP-NET実践活用」(大阪) 申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

|        |   |  |    |     |  |  |
|--------|---|--|----|-----|--|--|
| 会社名    |   |  |    | 部課名 |  |  |
| 住所     | 〒   |  |    |     |  |  |
| TEL    |   |  |    | FAX |  |  |
| 参加希望日: | <input type="checkbox"/> 6月24日  |  |    |     |  |  |
| 受講者氏名  |   |  | 所属 |     |  | 特許検索経験 <input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail |   |  |    |     |  |  |
| 受講者氏名  |   |  | 所属 |     |  | 特許検索経験 <input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail |   |  |    |     |  |  |
| 支払方法   | <input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード: ) |  |    |     |  |  |
| 備考:    |   |  |    |     |  |  |

セミナースケジュール（J P - N E T の実践的活用法）

|            |  |
|------------|--|
| 午前 10 : 00 | 講師ご紹介  |
| 10 : 05    | <b>I) 技術動向を見る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定事例；イチゴ摘みロボット<br/>(テーマ確認、参考公報収集、分類・技術用語等有力情報取得)</li> </ul> <b>【機能例】</b> 審査経過情報、引用文献情報、式編集・取込み、各種表示・印刷、CSV 機能など |
| 11 : 45    | 昼休憩  |
| 12 : 45    | 午前中のつづき  |
| 13 : 10    | ◎検索演習  |
| 14 : 00    | <b>II) 公知例を探す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定事例；水電池<br/>(対象特許の内容確認、検索式の策定)</li> </ul> <b>【機能例】</b> M A P 集計機能、ソート機能、検索式の保存・再利用機能など                         |
| 14 : 20    | 休憩   |
| 14 : 30    | つづき  |
| 15 : 05    | ◎検索演習  |
|            | 質疑・応答  |
| 16 : 00    | 終了   |

【備考】

- ・ 実例のテーマについては変わることがあります。
- ・ 検索機能のご説明はコマンド入力方式が中心となります。
- ・ 本講座では各種調査手法のご紹介は致しません。調査手法の習得には「はじめての特許調査（I / II）」をご利用ください。
- ・ 各人 1 台のパソコンを使用してのデータベースの検索実習を予定しております。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。